



「人こそ唯一無二の
財産」と信じ
人と人の直接の
つながりを大事に
共に働き
共に生きる企業へ

代表取締役
ヴィックスコミュニケーションズ

福田浩太郎

Visionary' Innovation' Expansion' Expansion' 三つの言葉の組み合わせ「VIX」から命名された、ヴィックスコミュニケーションズ。「ビジョンを明確に、社会に革新的なフィロルドを展開し続ける」というメッセージを込め、経営理念と共に、社員から意見を聞き集めてつくった社名だ。みんなが本気になってぶつかり合い、一生一緒に働く。そんな会社を目指すトップの思いが至るところにあふれる、ウエットなつながり満載の企業である。

「大事なのは一緒に働く仲間。会社という箱ではありません。一緒に肩を組んで仲よく酒を飲めればいい。そして一生ずっとみんなで働けるような場所になれば」。そう語るのは、携帯ショップの運営を軸に、幅広い事業を展開するヴィックスコミュニケーションズの代表、福田浩太郎。「人と人の直接のつながり」に何よりも重きを置く経営者だ。

連帯感を大事にする日本の企業の中でも、同社の「つながり重視」は図抜けている。何しろ「社員の誰かが誰かを誘って毎日飲みやご飯に行っている」。それも社員同士だけでなく、奥さんや退職者、友人や他社の社員を誘うことも当たり前。「関わっている人はみんな家族」という企業文化だ。会社は補助金を出して、それを後押し。「一定の役職者以上には、それなりの懇親費を預けています。年間の使用額を言うとみんなびっくりします」と福田。

これだけ飲み語らう機会が多ければ、社内の風通しは必然的によくなる。「お互いのプラ

ふくだ・こうたろう ● 1978年、東京都出身。慶應義塾大学経済学部3年目に休学、金融業やベンチャー企業を経て、携帯販売事業へ。2005年テレマーケティングのキュービックを設立。06年ヴィックスコミュニケーションズに社名変更。趣味はトレーニング、トライアスロン。

PROFILE

part 1
理念経営

イベントも筒抜け」だと福田は笑う。でもそれは「家族だから当然」。何気ないお祝いにも、これが本業かと見まがうばかりの本格的なムービーをつくり、社員の送別会は可能な限り社員総出で盛大に見送る。同社の取り組みには、お互いがお互いをいつも温かく見守り、みんなが全力で毎日を頑張り楽しむ——そんな雰囲気伝わってくるものが、本当にたくさんある。

「私は究極の寂しがり屋なんです。社内にもそういう人が多い。だからこそ、すぐみんまで集まりたがるのですが、その分、与えられた場所で認められるために頑張ろうとする意欲が強い。そういう風土ができてきていると思います」

家族のような企業文化だからこそ、大事にするのは、うそをつかない、陰口を言わない、筋道の通った生き方。日頃「筋太郎」と呼ばれることも多い」と苦笑いする福田は、そのあだ名が定着するほどに、筋論をいつもしつこいまでに語り続けているという。「間違っているものは間違っていると正面切って言える人になってほしいし、そういうマインドが維持し続けられるような会社でなくてはならない。私たちはいつもそう考えています」

◆◆ ゆりかごから墓場まで——人生をまる抱えてできる会社を目指す

ビジョンや価値観の共有に口うるさいほどこだわる同社だが、実はかなりの部分が暗黙知で成立している。「幹部陣で何度も何度も制度化しようとした」と福田は述懐するが、可視

化しにくい基準で回っているからこそ、自分で考えて行動し、直接面と向かって確かめる癖がつく。結局「そちらのほうがヴィックスらしい」と考えたのだという。

事業面では、ソフトバンク併売店販売数全国1位など、上位表彰店舗を多く構える携帯ショップ事業が順調に成長。さらに人材派遣、コールセンター、介護事業など積極的に多角化を図ってきた。そのうえ水面下では、まだまだ多くの新規事業が稼働し始めているという。

同社らしいのが「人生をまる抱えていこう」とする考え方。新たに介護事業を始めた一つの要因に、「介護されるなら身近で気心の知れた人のほうがよい」という思いがある。ゆりかごから墓場まで、人生に必要なさまざまなサービスを1社で完結できる企業体を目指しているのだ。一方でそれは、「一生、一緒に働こう」という福田の強い願いの表れでもある。20代も60代も、それぞれが自分に合った働き方ができる、「社員全員が社内で自己実現可能」という多彩な舞台（フィールド）を用意しようとしているのだ。さらに事業の分社化で、密度の高いコミュニティを維持したまま、企業グループの規模も拡大できると考えている。

「当社の社員は非常に優秀で、ヘッドハンティングの声を掛けられることも多いようです。それでも変わらず社内に残ってくれます。これはとてもうれしいことですし、私のプライドのよりどころにもなっています。そんな仲間と、死ぬまで一緒に働き、共に人生を分かち合えるような、魅力的で幸せな空間を、これからもつくり続けていきたいと思っています」

株式会社
ヴィックスコミュニ
ケーションズ

〒150-0043
東京都渋谷区道玄坂2-10-7 新大宗ビル1号館9F
☎03-5728-6778
<http://www.vix.co.jp/>

設立●2005年6月
資本金●2210万円(グループ
合計1億2060万円)
従業員数●500名(グループ全体)

事業内容●移動体通信端末販売事業、テレマーケティング事業、人材派遣/有料職業紹介業、システムエンジニアリングサービス、ウォーターサーバー販売事業、セールスプロモーション事業、介護事業